



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 セブンシーズホールディングス株式会社

コード番号 3750 URL <http://www.sshd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤堂 裕隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 関 裕司

TEL 03-5501-4100

四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	744	△39.4	△173	—	△173	—	△213	—
28年3月期第2四半期	1,228	△20.1	△18	—	△21	—	303	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △213百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 303百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△149.89	—
28年3月期第2四半期	211.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	3,258	2,967	91.1	2,124.92
28年3月期	3,905	3,226	82.6	2,245.39

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,967百万円 28年3月期 3,905百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	3,000	11.8	50	—	50	—	0	—	0.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	1,436,639 株	28年3月期	1,588,704 株
29年3月期2Q	39,910 株	28年3月期	151,935 株
29年3月期2Q	1,425,179 株	28年3月期2Q	1,437,233 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料 2 ページ「当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）のわが国経済は、緩やかな回復基調ではあるものの、一部弱さも見えております。一方で、アジア新興国や原油資源国等は経済減速懸念があり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、各事業において事業基盤の整備・拡充、ならびに各事業領域における競争力強化・収益性向上に鋭意取り組み、より付加価値の高いコンテンツ、サービス、ソリューションの創出とお客様へのご提供を積極的に図ってまいりました。

フィナンシャルソリューション事業において一部大口債権の回収期ずれが生じたこと及びメディア&マーケティング事業において雑誌に係る広告代理店業務及び出版口座貸事業からの撤退による事業縮小に伴い売上高より売上戻り高が上回った結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における連結売上高は744百万円（前年同四半期比39.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 〔フィナンシャルソリューション事業〕

セブンシーズ債権回収(株)は、債権管理回収業に関する特別措置法に定める債権回収会社として、債権の買い取り及び回収業務を行っております。また、セブンシーズ・アセット・マネジメント(株)は不動産売買を行った結果、当第2四半期連結累計期間のフィナンシャルソリューション事業の売上高は834百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

なお、同事業を営んでおりましたセブンシーズフィナンシャルソリューションズ(株)は、平成28年9月26日付で清算終了しております。

## 〔メディア&amp;マーケティング事業〕

当事業は、(株)インターナショナル・ラグジュアリー・メディアから構成されており、コンビニエンスストア向けの企画商材の販売等を行っております。

雑誌に係る広告代理店業務及び出版口座貸事業からの撤退による事業縮小に伴い売上高より売上戻り高が上回ったことにより、当第2四半期連結累計期間のメディア&マーケティング事業の売上高は△89百万円（前年同四半期は273百万円）となりました。

損益面につきましては、営業損失173百万円（前年同四半期は営業損失18百万円）、経常損失173百万円（前年同四半期は経常損失21百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は213百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益303百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ646百万円減少いたしました。これは主に売掛金と現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は70百万円となりました。

この結果、総資産は、3,258百万円となり、前連結会計年度末に比べ646百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は286百万円となり、前連結会計年度末に比べ387百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。固定負債は4百万円となりました。

この結果、負債合計は、290百万円となり、前連結会計年度末に比べ388百万円減少いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月12日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当していませんが、当第2四半期連結会計期間において、セブンシーズフィナンシャルソリューションズ株式会社は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に影響はありません。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	840,244	652,002
売掛金	551,603	242,175
買取債権	1,729,419	1,589,852
販売用不動産	464,723	478,200
商品及び製品	89,779	129,594
その他	194,109	120,886
貸倒引当金	△35,650	△24,640
流動資産合計	3,834,228	3,188,071
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	11,260	9,725
有形固定資産合計	11,260	9,725
無形固定資産		
その他	29,053	26,316
無形固定資産合計	29,053	26,316
投資その他の資産		
破産更生債権等	337,567	336,380
長期未収入金	249,704	259,886
その他	17,358	32,490
貸倒引当金	△573,358	△593,966
投資その他の資産合計	31,271	34,790
固定資産合計	71,585	70,832
資産合計	3,905,813	3,258,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	218,000	171,500
返品調整引当金	49,440	64,460
その他	406,116	50,514
流動負債合計	673,556	286,474
固定負債		
その他	6,156	4,485
固定負債合計	6,156	4,485
負債合計	679,712	290,960
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,159,830	100,000
資本剰余金	1,756,922	2,944,216
利益剰余金	181,749	△31,867
自己株式	△2,872,401	△44,405
株主資本合計	3,226,100	2,967,943
純資産合計	3,226,100	2,967,943
負債純資産合計	3,905,813	3,258,904

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,228,702	744,319
売上原価	924,544	683,373
売上総利益	304,158	60,945
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	113,614	58,260
支払手数料	54,172	49,084
貸倒引当金繰入額	3,307	18,576
その他	151,140	108,883
販売費及び一般管理費合計	322,236	234,806
営業損失(△)	△18,078	△173,860
営業外収益		
受取賃貸料	4,958	8,041
その他	2,203	2,174
営業外収益合計	7,162	10,215
営業外費用		
支払利息	5,148	1,859
賃貸費用	4,705	7,406
その他	636	221
営業外費用合計	10,490	9,487
経常損失(△)	△21,406	△173,132
特別利益		
関係会社株式売却益	329,777	-
特別利益合計	329,777	-
特別損失		
固定資産処分損	25	-
損害補償損失	-	37,984
特別損失合計	25	37,984
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	308,345	△211,117
法人税、住民税及び事業税	4,933	2,499
法人税等調整額	136	-
法人税等合計	5,069	2,499
四半期純利益又は四半期純損失(△)	303,275	△213,616
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	303,275	△213,616



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	303,275	△213,616
四半期包括利益	303,275	△213,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,275	△213,616

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	308,345	△211,117
減価償却費	11,880	4,271
のれん償却額	3,568	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,359	9,597
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△22,990	15,020
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	482	△1,466
関係会社株式売却損益(△は益)	△329,777	-
売上債権の増減額(△は増加)	56,534	309,428
たな卸資産の増減額(△は増加)	52,915	△53,291
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,632	△290,676
買取債権の増減額(△は増加)	△678,339	139,566
未収入金の増減額(△は増加)	236,653	81,034
その他	△23,105	△84,481
小計	△465,104	△82,113
利息及び配当金の受取額	166	19
利息の支払額	△5,375	△1,967
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△27,034	887
営業活動によるキャッシュ・フロー	△497,347	△83,172
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△25,800	△302
有形固定資産の取得による支出	△671	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	380,047	-
その他	-	1,187
投資活動によるキャッシュ・フロー	353,575	885
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△178,265	△146,500
社債の償還による支出	△184,160	-
自己株式の取得による支出	△777	△44,539
その他	-	△15,217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△263,203	△106,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△406,976	△188,544
現金及び現金同等物の期首残高	1,124,113	811,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	717,137	622,838

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年6月27日開催の定時株主総会の決議に基づき、平成28年7月9日付で資本金を4,059百万円及び資本準備金を1,756百万円減少し、その他資本剰余金に5,816百万円振替えました。

また、平成28年7月11日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式消却を決議し、平成28年7月28日付で152,065株を消却し、自己株式及びその他資本剰余金が2,872百万円減少いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が100百万円、資本剰余金が2,944百万円、自己株式が44百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ファイナ ンシャルソ リューション 事業	メディア& マーケティ ング事業	カードソ リューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	779,169	273,649	175,883	1,228,702	-	1,228,702
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	779,169	273,649	175,883	1,228,702	-	1,228,702
セグメント利益又は セグメント損失(△)	28,646	△20,256	36,119	44,509	△62,587	△18,078

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△62,587千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれん金額の重要な変動)

モバイル・コマース・ソリューション株式会社の全株式を売却し連結範囲から除外した事に伴い、「カードソリューション事業」セグメントにおいて、のれんが減少しております。なお、当該事象によるのれん減少額は、当第2四半期累計期間において17,843千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィナンシ ヤルソリュー ション事業	メディア& マーケティング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	834,145	△89,825	744,319	-	744,319
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	834,145	△89,825	744,319	-	744,319
セグメント利益又は セグメント損失(△)	44,853	△152,416	△107,562	△66,297	△173,860

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△66,297千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 メディア&マーケティング事業の外部顧客への売上高△89,825千円は、売上高150,542千円に返品による売上戻り高△240,368千円を計上したことによるものであります。

(追加情報)

カードソリューション事業においては、前第1四半期連結累計期間において、当社子会社であったモバイル・コマース・ソリューション(株)の株式を譲渡したことにより、セグメントを廃止しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。